

徳川家大名家の宝刀

展示作品目録

【鑑賞室】 2・3階 鑑賞室

【会期】 令和五年五月二十七日(土)～九月三日(日)

秋水美術館
SHUSUI MUSEUM OF ART



徳川家大名家の宝刀

展示作品目録

番号	音声ガイド	指定	種別	銘別	名称	刃長(cm)	反り(cm)	時代	国	備考(伝来等)
1		特別重要刀剣	刀	金象嵌銘	長谷部国重	七二・一	一・三	南北朝時代中期	山城国	徳川將軍家伝来 ①に附属
2		重要美術品	太刀	銘	黒蠟色塗鞘菱紋散金具打刀拵	四〇・三	〇・七	鎌倉時代後期	大和国	徳川將軍家伝来
3		重要美術品	太刀	銘	大和則長	七五・七	二・四	鎌倉時代中期	備前国	徳川將軍家伝来
4		重要美術品	太刀	銘	弘利	七四・九	二・〇	平安時代後期	備前国	寛永寺旧蔵
5		重要美術品	太刀	銘	備前国友成	六四・二	一・七	鎌倉時代後期	備前国	徳川家茂所用
6		重要美術品	太刀	銘	雲生	七五・七五	三・〇	平安時代後期	山城国	薩摩藩島津家伝来
7		重要文化財	太刀	銘	吉家作	三三・五	〇・三	南北朝時代	山城国	⑦に附属 尾張徳川家から徳川家蔵
8		重要刀剣	脇指	銘	長谷部国信	七〇・二	一・八	平安時代後期	備前国	久松平家伝来
9		重要美術品	脇指	銘	基近造	三一・〇	〇・一	鎌倉時代後期	山城国	高松藩松平家伝来
10		重要美術品	脇指	折返銘	大和(以下折返し)尻懸住則長	七二・七	一・四	平安時代後期	備前国	館林藩秋元家伝来
11		重要美術品	太刀	銘	黒蠟色塗四君子蒔絵鞘糸巻太刀拵	七二・九	三・〇	鎌倉時代初期	備前国	喜連川藩 喜連川家伝来
12		重要美術品	太刀	銘	来国末	七二・九	二・一	鎌倉時代末期	備前国	宇和島藩伊達家伝来
13		重要美術品	太刀	銘	来国光	七二・九	二・一	鎌倉時代中期	大和国	堀子爵家伝来 犬養毅(木堂)旧蔵
14		重要刀剣	鑑	無銘	紋散らし桶側二枚胴具足	七二・九	三・〇	平安時代後期	備前国	喜連川藩 喜連川家伝来
15		重要美術品	太刀	銘	藤島友重	七二・九	三・〇	鎌倉時代初期	備前国	喜連川藩 喜連川家伝来
16		重要美術品	太刀	銘	来国末	七二・九	二・一	鎌倉時代末期	備前国	宇和島藩伊達家伝来
17		重要文化財	太刀	銘	黒蠟色三ツ巴紋散螺鈿鞘糸巻太刀拵	七二・九	三・〇	平安時代後期	備前国	館林藩秋元家伝来
18		重要文化財	太刀	銘	一助成造	七二・九	三・〇	鎌倉時代初期	備前国	喜連川藩 喜連川家伝来
19		重要文化財	太刀	銘	黒蠟色三ツ巴紋散螺鈿鞘糸巻太刀拵	七二・九	三・〇	平安時代後期	備前国	館林藩秋元家伝来
20		特別重要刀剣	太刀	銘	備前国包平作	七二・九	三・〇	鎌倉時代初期	備前国	喜連川藩 喜連川家伝来
21		重要美術品	太刀	銘	為長	七二・九	二・一	鎌倉時代末期	備前国	宇和島藩伊達家伝来
22		特別重要刀剣	太刀	銘	延吉	七二・九	二・一	鎌倉時代中期	大和国	堀子爵家伝来 犬養毅(木堂)旧蔵
23		重要美術品	太刀	銘	順慶	七二・九	三・〇	平安時代後期	備前国	喜連川藩 喜連川家伝来
24		重要文化財	刀	銘	住東叡山忍岡辺長曾祢虎入道 寛文拾一年二月吉祥日	七二・九	三・〇	鎌倉時代初期	備前国	喜連川藩 喜連川家伝来
25		特別重要刀剣	太刀	銘	竹塗鞘打刀拵	七二・九	三・〇	平安時代後期	備前国	館林藩秋元家伝来
26		特別重要刀剣	太刀	銘	了戒(号 武蔵了戒)	七二・九	三・〇	鎌倉時代初期	備前国	喜連川藩 喜連川家伝来
27		重要刀剣	短刀	銘	包俊	七二・九	三・〇	鎌倉時代初期	備前国	喜連川藩 喜連川家伝来
28		重要刀剣	兜	銘	阿古陀形筋兜	七二・九	三・〇	鎌倉時代初期	備前国	喜連川藩 喜連川家伝来
29		特別重要刀剣	太刀	銘	铁錆地六十二間筋兜	七二・九	三・〇	鎌倉時代初期	備前国	喜連川藩 喜連川家伝来
30		特別重要刀剣	太刀	銘	定利	七二・九	三・〇	鎌倉時代初期	備前国	喜連川藩 喜連川家伝来
31		重要刀剣	刀	金象嵌銘	兼長	七二・九	三・〇	鎌倉時代初期	備前国	喜連川藩 喜連川家伝来
32		重要刀剣	太刀	銘	黒雲文塗丸に十字紋切金散鞘打刀拵	七二・九	三・〇	鎌倉時代初期	備前国	喜連川藩 喜連川家伝来
33		重要刀剣	太刀	銘	景秀	七二・九	三・〇	鎌倉時代初期	備前国	喜連川藩 喜連川家伝来
34		特別重要刀剣	刀	無銘	西蓮	七二・九	三・〇	鎌倉時代初期	備前国	喜連川藩 喜連川家伝来
35		特別重要刀剣	太刀	銘	嘉元二二年五月日 中原国宗	七二・九	三・〇	鎌倉時代初期	備前国	喜連川藩 喜連川家伝来
36		重要刀剣	太刀	銘	備前長松盛重 永享三年辛亥八月日	七二・九	三・〇	鎌倉時代初期	備前国	喜連川藩 喜連川家伝来
37		重要刀剣	太刀	銘	備前長松盛重 永享三年辛亥八月日	七二・九	三・〇	鎌倉時代初期	備前国	喜連川藩 喜連川家伝来
38		重要文化財	脇指	無銘	伝正宗	七二・九	三・〇	鎌倉時代初期	備前国	喜連川藩 喜連川家伝来
39		重要文化財	太刀	銘	真守造	七二・九	三・〇	鎌倉時代初期	備前国	喜連川藩 喜連川家伝来
40		重要文化財	脇指	無銘	伝正宗	七二・九	三・〇	鎌倉時代初期	備前国	喜連川藩 喜連川家伝来
41		重要刀装具	揃小柄	無銘	加賀象嵌	七二・九	三・〇	鎌倉時代初期	備前国	喜連川藩 喜連川家伝来
42		重要刀装具	揃小柄	無銘	加賀象嵌	七二・九	三・〇	鎌倉時代初期	備前国	喜連川藩 喜連川家伝来

音声ガイド

指定

種別

銘別

名称

刃長(cm)

反り(cm)

時代

国

備考(伝来等)

③⑦に附属

③②に附属

②④に附属

①⑤に附属

①⑥に附属

43	重要刀剣	短刀	出羽国住月山近則	室町時代	山内家伝来
44	重要小道具	鐺	三階松透鐺 無銘 又七	江戸時代前期	
45	重要小道具	鐺	菊花・菊葉透鐺 無銘 勘四郎	江戸時代前期	
46	重要小道具	鐺	沢潟文鐺 銘 信家	桃山時代	尾張徳川家伝来
47	重要小道具	鐺	七宝紋鐺 無銘 平田道仁	桃山時代	
48	重要小道具	鐺	桐紋散函鐺 無銘 古美濃	桃山時代	
49		鐺	家紋唐草透鐺 銘 越中国住成就造之	江戸時代末期	富山藩前田家伝来
50		鐺	七宝紋螺鈿鐺 無銘 杉田	江戸時代	
51		鉄砲	銀象嵌雲龍文十匁筒 銘 藍屋與三右衛門作	江戸時代	加賀藩前田家伝来
52	重要小道具	拵	金梨子地葵紋散蒔繪鞘系巻太刀拵	江戸時代中期	

【前期・後期展示入替】

③⑨④②は、前期展示 五月二十七日から七月二日まで
④⑩④①は、前期展示 七月五日から九月三日まで

【備考】指定について

重要文化財とは、文化財保護法に基づき日本国政府（文部科学大臣）が指定した文化財
重要美術品とは、文化財保護法施行以前に、旧「重要美術品等ノ保存ニ関スル法律」に基づき日本政府（文部大臣）が認定した有形文化財
特別重要刀剣とは、公益財団法人日本美術刀剣保存協会が、重要美術品に相当する、または重要文化財に準ずる価値があると判断されて指定した刀剣
重要刀剣とは、公益財団法人日本美術刀剣保存協会が、重要美術品に準ずると判断された刀装（拵）
重要刀装とは、公益財団法人日本美術刀剣保存協会が、重要美術品に準ずると判断された刀装（拵）
重要刀装とは、公益財団法人日本美術刀剣保存協会が、重要美術品に準ずると判断された刀装（拵）
重要刀装とは、公益財団法人日本美術刀剣保存協会が、重要美術品に準ずると判断された刀装（拵）
重要刀装とは、公益財団法人日本美術刀剣保存協会が、重要美術品に準ずると判断された刀装（拵）
重要小道具とは、公益財団法人日本美術刀剣保存協会が、重要美術品に準ずると判断されて指定した刀装具（小道具）